

地域社会とともに



竹田印刷が持続的に事業活動を行うには、地域社会との信頼関係の構築が重要であると考え、良き企業市民として社員一人ひとりが社会活動に取り組んでいます。安心・安全な地域社会づくりのための地道な地域貢献活動を継続的に続けることで、地域の皆様との交流を深め、信頼を築いています。

工場見学の受け入れ

4.7

新聞印刷事業を行う東海プリントメディアでは、2008年の稼働開始以来、小中学校の社会科見学や情報産業教育、生涯学習の一環として幅広く工場見学の受け入れをしています。高速で回転する輪転機から新聞が刷り出される場面は圧巻で、毎日決まった時間に新聞を届けるため、昼夜働く現場について学ぶことができます。



地域の障がいのある方への関わり

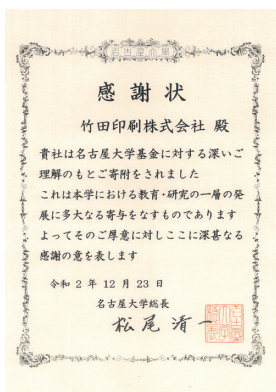
8.5

竹田印刷は、お客様への企画提案において、障がいのある方のアート作品を活用したプレゼンテーションを行っています。お客様にその提案が採用されると、著作物利用料として障がい者アーティストに収入が発生します。竹田印刷は、障がいのあるアーティストの作品をお客様に採用していただくという形で、障がい者アーティストの活躍できる場所を増やしていくとともに、障がい者アートを社会に広め、地域の障がいのある方を応援しています。

教育・研究に対する支援

4.2

大学は日本の将来を担う優秀な人材を育てる場所であり、これを支援することは社会課題の解決につながると考えています。意欲と能力のある若者が、将来社会に貢献する人材に成長することを願い、当社は名古屋大学基金を通じて名古屋大学の教育研究活動を支援しています。



食品ロス削減への取り組み

2.1

竹田印刷は、「防災備蓄品リユースサービス」を開始しました。このサービスは、本来廃棄するはずだった企業の備蓄食料品と、食料を必要としている人をつなぐ新しい仕組みです。フードバンクを通じて企業と寄付を求める団体をマッチングさせ、防災備蓄品を廃棄ではなく寄付し、再活用するものです。

企業が所有する防災備蓄品の回収から、寄付先団体のマッチング、新たな備蓄品の購入、賞味期限の管理までをトータルにサポート。食品ロスの削減と社会福祉に貢献してまいります。

地域医療活動の支援

3.3 3.4

竹田印刷では社会福祉事業の一環として、本社と同区に所在する「名古屋第二赤十字病院」へ地域医療活動の支援を目的に1995年以来、毎年寄付金の贈呈を行っています。

同病院は1914年に開設し、赤十字病院として災害医療や国際医療救援に取り組みながら、地域医療にも力を入れている総合病院で、当社は同病院の高度で良質な医療活動とその取り組みに対して支援を続けています。

また、当社は新型コロナウイルス感染防止に対する社会貢献として、2020年5月に名古屋商工会議所を通じて、次亜塩素酸水500mlボトルを10本と使い捨て衛生ゴム手袋300枚を医療機関へ寄贈しました。

周辺清掃・地域清掃

6.b 11.7

毎月1回、会社周辺の清掃活動を行っています。特別養護老人ホームや幼稚園が近隣にあるところでは、その周辺にも力を入れ、街の環境美化に取り組んでいます。



会社周辺清掃の様子